

職員ペンリレー

『新たなステージへ』

待っているのではない
準備をしているのだ 飛び立っていくための
見ているのではない
測ろうとしているのだ 風の向きや速さを
初めての位置 初めての高さを
こどもたちよ おそれてはいけな
この世のどんななものも
みな「初めて」から出発するのだから
落ちることにより 初めてほんとうの高さがわかる
うかぶことにより 初めて雲の悲しみがわかる
『準備』 高階紀一（たかしなきいち）

3月1日に、第59回卒業証書授与式を挙行し、3名の生徒がそれぞれの将来にむけて大きな一歩を踏み出しました。冒頭の詩は、卒業式の式辞ではなむけの言葉として一部を引用したものの全文です。

新しい場所や新しい物事に対峙するとき、人は不安を感じやすいものです。それでも、しっかりとその世界や物事を自分の目で確かめながら、進んでいってほしいという願いを込めました。最後の2行は式辞では割愛していたのですが、とても大切な言葉だと思っています。初めてのことでですから、思ったような結果がでないこともあるでしょう。

本田 美緒子

宇久高校 学校長



成功であれ、失敗であれ学ぶことがある、気づくことがある。それが人としての大きな成長につながるのだとこの詩は語りかけているのだと思っています。卒業生が宇久高生としての誇りと自信を胸に新たなことにチャレンジし、自分の未来を切り開いてくれるものと期待しています。

さて、令和6年度は宇久高校も変化の年でした。中高合同体育大会の春開催、合同文化祭の実施、離島留学制度の導入と新制服の導入など、新しい事へのチャレンジが多い1年でした。もちろん、まだまだ課題はありますが、「新たな宇久高」にむけていいスタートがきれたと感じています。今年、「初めてのこと」へチャレンジできたのも、そしてチャレンジをスムーズに進めることができたのも、宇久高生の頑張りや保護者や地域のみなさまのご理解ご協力のおかげであると感謝しております。この場をお借りしてあらためて心よりお礼申し上げます。

今後も新しい宇久高と宇久の子どもたちの未来をみなさまと協力しながら支えていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新しい制服に変わります。



宇久高校の「今」をお届けします。

この春から、本校の制服が新しくなります！新制服は、これまでの伝統を大切にしつつ、現代的でスタイリッシュなデザインが取り入れられています。洗練されたシルエットと機能性を兼ね備えたこの制服は、宇久高校の新たなイメージを与えてくれます！

現在、本校の正面玄関に新制服の実物を展示しております。新しいデザインを間近でご覧いただき、その魅力をぜひ感じてください。

また、新制服を導入することで、より快適で充実した学生生活を送ることができると期待しています。新しい制服を身にまとい、皆さんとともに新たな一歩を踏み出しましょう！

閲覧ありがとうございます



学年の窓News!

宇久高校の「今」をお届けします。

各学年の職員から

1年生



今年度の1年生は、探究活動の「テーマと仮説」を決めることが目標でした。とくに、対話を重要視し、テーマ決めを行いました。先生方や県内外の高校生、大学生、そして地域の方々と対話をする中で、より良い探究活動のテーマと仮説を決めることができました。

来年度は、決めたテーマと仮説をもとに課題解決に向けて仮説を立証する方法を計画し、実践していく年となります。実践していく中で多くの困難や新たな課題にも直面すると思いますが、一生懸命頑張ります！👉

宇久高は、「探究」を行うための場所や環境、遠隔などのツール、島外との交流の機会が充実しており、「探究」にはもってこいの高校です！そんな高校で未来を切り拓いていく1年生に、これからも地域の方々のご協力やご声援をよろしくお願いいたします。▶（緒方）

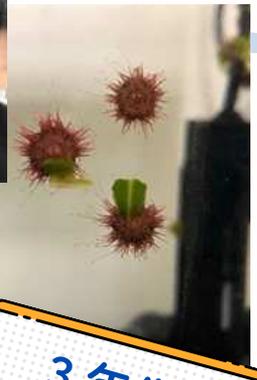
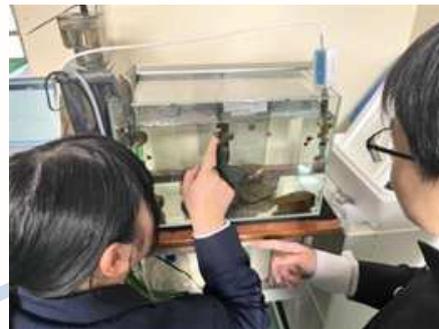
2年生



2学年は現在、3月15日に長崎大学にて行われる第一回グローバル探究カップに向けて、日々研究&発表の準備をしています。

これまでの実験を経て得られた反省を生かして、万全の準備をして先月末宇久高校に受け入れたアカウニたち。今のところ大きくなっていくのが目に見えて実感できるほど順調に育っていています。

本校の理科の先生方をはじめ、宇久漁業協同組合様や佐世保市水産センター様、長崎大学水産学部准教授竹垣毅様、餌料として廃棄野菜を提供していただいている丸宮様など、多くの人に支えられて探究活動が成り立っています。この場を借りて改めてお礼申し上げます。（村里）



3年生



3月1日、59回生3名は卒業式を迎え、宇久高校から巣立っていきました。厳かでありながら温かみ溢れる卒業式でした。式中の卒業生からのメッセージや、最後の教室でのホームルームでは、3人から「支えてくださった方々への感謝」の言葉をたくさん聞くことができました。周りの支えや想いを力に変えて頑張れる、誰からでも応援される人に成長してくれたことを、誇らしく幸せに感じる一日でした。いつか、新しい環境に飛び出し深みを増した3人に再会できることを楽しみにしています。

3人を育ててくださった宇久島と、温かく支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

卒業おめでとう。

（角田）